



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月27日

上場会社名 株式会社 帝国ホテル  
コード番号 9708 URL <http://www.imperialhotel.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 定保英弥

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 杉山和久

TEL 03-3504-1111

四半期報告書提出予定日 平成29年11月2日

配当支払開始予定日

平成29年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	26,609	0.6	1,548	△13.8	1,668	△12.2	1,119	△14.1
29年3月期第2四半期	26,443	1.6	1,796	13.3	1,900	13.2	1,302	18.3

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,223百万円 (△6.0%) 29年3月期第2四半期 1,301百万円 (26.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	18.87	—
29年3月期第2四半期	21.96	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	75,087	54,476	72.6
29年3月期	74,667	53,727	72.0

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 54,476百万円 29年3月期 53,727百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
30年3月期	—	7.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	8.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,500	2.6	5,200	5.4	5,400	4.5	3,700	0.3	62.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	59,400,000 株	29年3月期	59,400,000 株
30年3月期2Q	75,916 株	29年3月期	75,916 株
30年3月期2Q	59,324,084 株	29年3月期2Q	59,324,134 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、不安定な国際情勢などの影響が懸念されましたが、企業収益や雇用情勢の改善により、景気は緩やかな回復を続けてまいりました。

ホテル業界におきましては、アジアを中心とした訪日外国人客の増加が続きましたが、新規ホテルの開業等による客室の供給増や競合ホテル間での価格競争の激化など、厳しい経営環境となりました。

当社グループにおきましては、外国人富裕層の利用拡大に向けた営業活動を推進するとともに、「フランク・ロイド・ライト生誕150周年」など話題性のある企画や提携ホテル『ハレクラニ』の創業100周年記念催事など各種イベントを積極的に開催し、集客と売上げの増進に全力を注いでまいりました。また、当社グループが継承する歴史と伝統を国内外に広く発信し、ブランド力の強化を図るべく、本社本館1階に常設の展示スペース「インペリアルタイムズ」を新設するとともに、設備面におきましても、本館のスイートルームの改修を継続するなど、諸施設の改善に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は前年同期比0.6%増の26,609百万円となり、営業利益は前年同期比13.8%減の1,548百万円、経常利益は12.2%減の1,668百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は14.1%減の1,119百万円となりました。

セグメントの業績におきましては、ホテル事業の売上高は前年同期比0.5%増の24,690百万円、営業利益は前年同期比10.3%減の1,554百万円となり、不動産賃貸事業の売上高は前年同期比2.1%増の1,928百万円、営業利益は前年同期比2.3%増の1,080百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べて0.6%増加し75,087百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.9%増加し37,193百万円となりました。これは有価証券の増加などによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.3%増加し37,893百万円となりました。これは投資その他の資産が増加したことなどによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.3%減少し7,638百万円となりました。これは買掛金の減少などによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.6%減少し12,972百万円となりました。これは長期預り金の減少などによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて1.4%増加し54,476百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善等により国内景気は緩やかな回復が続くものと期待されますが、不安定な国際情勢などもあり、先行き不透明感が強まることが予想されます。

ホテル業界におきましては、訪日外国人客数のさらなる増加や国内需要の拡大が期待される一方で、販売競争の一層の激化など厳しい状況が予想されます。

このような環境のもと、当社グループといたしましては、より高品質な商品・サービスの提供に努めるとともに、市場の動向に対応した営業活動と効果的な販売促進を積極的に展開し、集客増と売上げの増進に全力を注いでまいります。また、「中期経営計画2016-2018」の重点課題である「安全性の追求」、「帝国ホテルブランドの向上」、「顧客満足の追求」、「イノベーションへの挑戦」に鋭意取り組み、国際的ベストホテルを目指しグループ一丸となって邁進してまいります。

なお、平成29年5月11日に発表いたしました通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	27,883	28,011
売掛金	3,428	3,258
有価証券	3,768	4,271
貯蔵品	533	553
繰延税金資産	550	535
その他	710	567
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	36,869	37,193
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,449	13,923
その他（純額）	5,604	5,933
有形固定資産合計	20,054	19,856
無形固定資産	1,705	1,609
投資その他の資産	16,037	16,427
固定資産合計	37,797	37,893
資産合計	74,667	75,087
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,165	1,025
未払法人税等	318	583
未払費用	1,808	2,210
前受金	858	1,038
賞与引当金	1,198	1,180
その他	2,546	1,600
流動負債合計	7,895	7,638
固定負債		
退職給付に係る負債	7,174	7,179
資産除去債務	984	990
長期預り金	4,464	4,382
建物解体費用引当金	299	299
その他	121	121
固定負債合計	13,044	12,972
負債合計	20,940	20,610

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,485	1,485
資本剰余金	1,378	1,378
利益剰余金	50,900	51,545
自己株式	△89	△89
株主資本合計	53,674	54,319
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	913	947
退職給付に係る調整累計額	△860	△790
その他の包括利益累計額合計	52	156
純資産合計	53,727	54,476
負債純資産合計	74,667	75,087

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	26,443	26,609
材料費	5,385	5,464
販売費及び一般管理費	19,261	19,597
営業利益	1,796	1,548
営業外収益		
受取利息	19	17
受取配当金	13	15
持分法による投資利益	1	21
その他	70	65
営業外収益合計	104	120
経常利益	1,900	1,668
税金等調整前四半期純利益	1,900	1,668
法人税、住民税及び事業税	251	532
法人税等調整額	346	15
法人税等合計	598	548
四半期純利益	1,302	1,119
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,302	1,119

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	1,302	1,119
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18	30
退職給付に係る調整額	△19	70
持分法適用会社に対する持分相当額	0	2
その他の包括利益合計	△0	104
四半期包括利益	1,301	1,223
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,301	1,223



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,900	1,668
減価償却費	1,356	1,402
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△36	△18
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△58	-
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△60	4
受取利息及び受取配当金	△32	△33
持分法による投資損益 (△は益)	△1	△21
売上債権の増減額 (△は増加)	230	170
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△34	△19
仕入債務の増減額 (△は減少)	△143	△140
未払費用の増減額 (△は減少)	△899	402
長期預り金の増減額 (△は減少)	31	△81
差入保証金の増減額 (△は増加)	0	0
建物解体費用引当金の増減額 (△は減少)	△5	-
その他	△265	248
小計	1,982	3,582
利息及び配当金の受取額	67	70
法人税等の支払額	△1,300	△194
営業活動によるキャッシュ・フロー	749	3,457
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	-	△1,000
有形固定資産の取得による支出	△1,859	△1,915
投資有価証券の取得による支出	△635	△800
投資有価証券の償還による収入	230	300
その他	△141	△40
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,406	△3,455
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△0	-
配当金の支払額	△533	△474
財務活動によるキャッシュ・フロー	△533	△474
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,189	△472
現金及び現金同等物の期首残高	25,909	26,283
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,719	25,811

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ホテル 事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,565	1,878	26,443	—	26,443
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	10	10	△10	—
計	24,565	1,888	26,453	△10	26,443
セグメント利益	1,734	1,056	2,790	△993	1,796

(注) 1 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ホテル 事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,690	1,918	26,609	—	26,609
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	10	10	△10	—
計	24,690	1,928	26,619	△10	26,609
セグメント利益	1,554	1,080	2,635	△1,087	1,548

(注) 1 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。